

仲間

nakama

主な内容

- みんなで取り組む課題..... 2
- 職場アンケートへのご協力のお願い..... 3
- 日本高齢者大会inあいち参加報告..... 4
- 京都高運連の京都府要求懇談会..... 5
- 組織拡大宣伝行動..... 6
- まちがいさがし、四方山話..... 7
- 京都の催事案内..... 8
- 行楽・乃木神社と伏見桃山御陵..... 9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ..... 10

発行所

全日本建設交運一般労働組合 (建交労)

京都 事業団・高齢者部会

〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

Tel 075-691-1007 Fax 671-1641

Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月15日 一部30円

No.345 (2024年) 12月号



天ヶ瀬の方から宇治川へ流れ込んでる辺り

上林常哲

みんなで取り組む課題

新年度の第1回支部執行委員会は11月20日に、13人の出席で行い、以下のとおり報告・討議しました。

1. 職場のこと、仲間のこと

- 新年度の会議開催にあたり、自己紹介を行った。
- 京都高齢者事業団…最近は団員の平均年齢も80歳前となっており、団員募集に対しても80歳代の応募が増えるなど、作業員の補充にはなっていない。

2. この間の取り組みの振り返り

- ① 事業団・高齢者・介護ヘルパー運動交流集会
 - 10月18～20日、新潟県越後湯沢で開催。2名参加。
- ② 京都総評・秋の総行動（10月31日）松永委員長参加
 - 京都市への要請行動にて、公契約条例や大阪万博が話題となった。
- ③ 建交労京都府本部・組織拡大早朝宣伝（11月14日）
 - 近鉄十条駅に4名、近鉄大久保駅に1名参加。

2. 各分会の取り組み

- ① ソーシャルサービス京都事業所
 - 年末一時金回答（10月23日）、団体交渉を実施。

② 宇治分会

- 11月10日に分会定期大会開催、分会長交代。

3. 支部定期大会の振り返り

- ① 当日欠席1名、他に委任状2、出席16／19。執行委員13／15。
- ② 討論は執行部のみ発言、来年度へ向けて改善必要。

4. 今後の取り組み、ほか

- ① 日本高齢者大会（11月22日～23日）名古屋市
 - 1名の派遣、派遣費用カンパの実施。
- ② 建交労本部「春闘アンケート」
 - 12月配布、料金受取人払い郵便の再申請。
 - これに加え、独自アンケートの配布も検討。現場業務内容や作業環境の不満や改善意見などを集約。
- ③ 支部「新春旗びらき」
 - 1月15日(水)。昨年同様、執行委員会（30分繰り上げ開催）の後、午後2時30分～午後4時。
 - 文化行事などの催し物の検討。謝礼は予算2万円（昨年は沖繩八重山民謡歌手の久保田晃平さん）。
 - 内容は例年通り、ホットコーヒーとケーキを予定。
 - 案内と参加申込を『仲間』12月号で配布

※次回執行委員会は、12月18日(水)午後2時。

日本高齢者大会inあいち



▲全体会でのうたごえ大合唱

11月22・23日

京都支部執行委員長 松永雅明さん

会場は名古屋市熱田区の名古屋国際会議場で、3つの会館を合わせもつ大きな会議場です。1日目は、防災、高齢者人権宣言など6つの学習講座、ジェンダーと女性の低年金、高齢期運動、加齢性難聴と補聴器など10の分科会と移動分科会。

私は学習講座「高齢者の就労と労働問題」に参加しました。講師は明治学院大・河合克義名誉教授。「全世代型社会保障改革」という社会保障改悪が強行されるなか、働かないと暮らせない高齢者が急増している。ここでは総合福祉研究所の調査結果を踏まえて、高齢期の仕事、生活の実態と生活保障の方向性の講演。休憩後、島根、兵庫、東京の事業団の就労を促進してきた活動報告、参加者からの発言と応答と、3時間半、時間いっぱい講座でした。

2日目は全体会で、「学び交流し、未来が晴れる大会」にと、オープニングは高六太鼓の演奏、300人うたごえ大合唱の文化行事でした。記念講演は、日本障害者協議会代表・藤井克徳氏。人権は生きる力、希望ある社会に向け、障害者運動からの伝言と題しての講演。共同作業所の開設と運動、障害者自立支援法違憲訴訟のたたかいを通じた経験は、高齢期運動にも共通するものがあります。「高齢者人権条約」制定に向けて、連帯と運動を呼びかけました。基調報告では、総選挙の結果、政治情勢が大きく変化している。この情勢を生かし、高齢者の要求を実現するための運動を大きくして、これからの1年間の運動を強めていきたいと思います。と訴えられました。

私は学習講座「高齢者の就労と労働問題」に参加しました。講師は明治学院大・河合克義名誉教授。「全世代型社会保障改革」という社会保障改悪が強行されるなか、働かないと暮らせない高齢者が急増している。ここでは総合福祉研究所の調査結果を踏まえて、高齢期の仕事、生活の実態と生活保障の方向性の講演。休憩後、島根、兵庫、東京の事業団の就労を促進してきた活動報告、参加者からの発言と応答と、3時間半、時間いっぱい講座でした。

保育士増員、気候訴訟、生存権裁判、学校給食無償化、保険証の廃止撤回、公共の再生など各分野の運動報告のあと、愛知実行委員長の閉会のあいさつで、大会が成功したことを確認して閉会しました。

日本高齢者大会への代表派遣カンパのご報告

10月より取り組みました「日本高齢者大会inあいち」への代表派遣カンパにつきましては、33名の方から合計3万9500円を寄せくださり、参加費と旅費に充当させていただきました。大変有難うございました。



京都高運連の交渉団

から
西から
東から

どれも国まかせ？ 京都府の役割は？

京都高運連が京都府庁と要求懇談会

京都高齢期運動連絡会（京都高運連）は11月21日、京都府庁で自治体要求懇談会を行いました。

10月9日に提出した要求書は21項目に及びますが、懇談会の席上で、担当部局の職員が入れ替わり立ち代わり、2時間で口頭報告されます。

高運連は16人が参加しましたが、京都府からは十数人ずつ、2回に分けて行われました。これが恒例らしい。京都府から文書回答は無く、高運連

から府の報告に対する資料提出をお願いした項目もありました。

国まかせ

今回、懇談会に参加して思ったのは、例えば若狭の

原発再稼働や、北陸新幹線延伸問題に対して「地域住民に対して丁寧な説明がされるよう要望しています」、

加齢性難聴に対する補聴器購入補助には「国の施策であるから国に要望しています」という説明が続いて、京都府としてはどうするの？ 国がやるまで何もしないの？ と疑問が湧く。他の項目に対しても「国に要望しています」という結論が頻発。

他人事のような発言が続き、当事者意識はあるの？ と問いたい。

北山エリア再開発その後

西脇知事がぶち上げた「北山エリア整備計画」は住民の反対で頓挫しましたが、解体が進む旧府立総合資料館跡地は住宅展示場として7年間使ったあと「舞台芸術・視覚芸術拠点施設」を建てること、府立大学は

農学部を中心に精華町の新キャンパスへの移転が説明されました。

計画の目玉であったアリーナ施設は、建て替えが決まった向日町競輪場の南側の敷地への建設に変わりましたが、スポーツ大会やコンサートが開かれると、周辺道路が狭く、今でも渋滞している交通事情が、一気に悪化すると懸念されています。

高齢者の就労支援

京都府は、事業者に対して「就労環境改善サポート補助金」で暑熱・寒冷対策など就労環境改善の設備導入を援助したり、京都ジョブパークで高齢者向けに就労相談を受け付けているとの説明でした。南区と福知山にあるジョブパークの60歳以上の相談は昨年1950人、そのうち就職できた者が773人との話でした。府内の65歳以上は75万人。ハローワークと似たことやるのも良いけど、府が直接、高齢者向けの仕事を作ってはどうか、と思う。（山川）

建交労 秋の組織拡大宣伝行動

近鉄十条駅 大久保駅と四条烏丸で街頭宣伝

建交労では、秋の年末要求交渉に合わせて、労働組合に加入し、という宣伝活動を行っています。今年も早朝宣伝を近鉄京都線の十条駅と大久保駅で、府本部女性部が昼休み宣伝を四条烏丸で行いました。

近鉄十条駅前

11月14日(木)午前8時、支部から4



近鉄十条駅高架下

名、府本部からと合わせて5名が改札機前に陣取ってチラシ入りのティッシュ配り。朝のこんな所に外国人観光客は乗降しないし、通学利用口は1カ所なの



配布したティッシュ

で、電車が到着するごとに、効率よく配っていく。8時40分頃の列車を見送ると、ほぼ配り終え解散。

同時刻、同じ近鉄京都線の久保駅でも宣伝行動を行い、こちらには支部から1名、ほか建交労京都府本部の組合員が参加して実施しました。全雇用労働者の中で労働組合員が占める比率は年々下がっており、厚生労働省の調査で昨年の推定組織率は16・3%でした。なお、女性雇用者数に占める女性労働組合員数の割合は12・5%です。

組織率の低下は、集団的な労使関

係に守られない労働者が増加していることを示しており、このチラシを受け取った労働者が、一人でも労働組合の意義に目を向けてくれたら。

女性部の四条烏丸宣伝行動

11月8日(金)の昼に、建交労京都府本部女性部の宣伝行動が、恒例となった四条烏丸交差点で行われ、支部からは組合員が2名参加されました。

(山川)



四条烏丸にて



四方山話

2025年初日の出の話

初日の出の時刻

2024年大晦日の日の入りは京都市で午後4時56分。この日は新月にあたっており、お月様が出ない。

元旦の初日の出は午前7時5分。

これは計算上、地平線から太陽が顔を出す時刻なので、実際に東山から日が昇るのは7時をかなり過ぎてから？ 日の出の方位は117度8分。北を起点に4時の方向です。

私はここ毎年、元旦は作業日にあたっており、金閣寺で朝の清掃作業の途中、見晴らしの良い高台の茶室夕佳亭^{せいかてい}辺りから朝日を拝むことが多かった。多分来年もそうやろう。

空が白み始める⇨薄明とは

薄明^{はくめい}とは、日の出前や日の入り後、太陽が隠れていても、空がうっすらと明るい時間帯を指します。どの程

度うっすら明るいかで、常用薄明または市民薄明、航海薄明、天文薄明の3種類あり、いずれも計算で時刻を求めます。常用薄明とは屋外作業できる位の明るさになる時刻、航海薄明は空と海の区別ができる時刻、天文薄明は暗い6等星が見えなくなる時刻を表します。



2025年元旦の常用薄明は午前6時37分。およそ日の出30分前です。これ以前では屋外では懐中電灯が必要になりますよ、という目安です。元日の夕方の常用薄明は午後5時24分。ところで、その昔は日の入りの薄明時刻を「逢魔時^{おまがとき}」といい、妖怪、幽霊などに出会いそうな時間とされてきました。

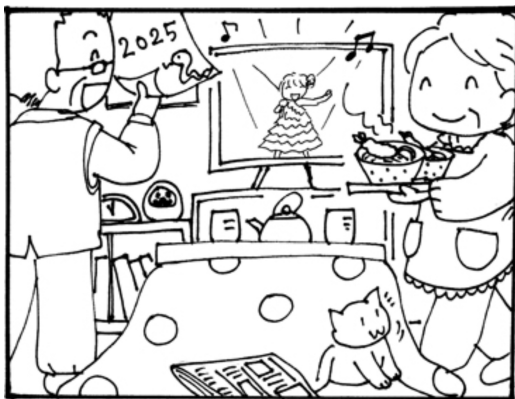
(山川)

12月のまちがいさがし

2024年大みそか

2つの絵で違いが7カ所あります。

(答えは10ページ)





京都の催事案内

有料行事を含む、イベント予定を拾ってみました。主催者の都合や天候等で、中止の場合があります。

12月21日(土) 終い弘法／東寺

12月22日(日) 上賀茂手づくり市／上賀茂神社境内

12月25日(水) 終い天神／北野天満宮

1月4日(土) 岡崎公園フリーマーケット／岡崎公園

1月5日(水) 山科観光スイーツラン／JR山科駅から平安楽市／岡崎公園

1月7日(火) 西陣織の老舗工房見学と手織り体験

／とみや織物西陣工房タテトヨコ(乾隆校前)

1月8日(水) 嵐電北野線開業百周年企画／天龍寺

1月10日(金) 小品盆栽フェア雅風展／みやこめつせ

平安蚤の市／岡崎公園

1月11日(土) 手づくり門前市／東本願寺前市民緑地

町家手づくり百貨店／町家ギャラリー京都

1月12日(日) ル・マルシェ／関西日仏学館

1月15日(水) 小豆粥で初春を祝う会／妙心寺塔頭東林院

1月18日(土) 京のどぼ漬教室と日本酒ペアリング体験

／京つけもの大安本店(岡崎・平安神宮東)

1月28日(火) サウザンドマーケット／清水寺境内

1月29日(水) 漢字で感じる色めぐり／漢字ミュージアム

睦月のあれこれ Ⅱ 嵐電北野線Ⅱ

京福電気鉄道の北野線は、北区の北野白梅町駅から右京区の帷子ノ辻駅に至る軌道線で、嵐山本線とともに通称嵐電と呼ばれます。1925(大正14)年11月3日、京都電燈が北野駅・高雄口駅(現・宇多野駅)間を開業したのに始まり、来年在100年目に当たります。

北野駅は北野天満宮前の「京都佛立ミュージアム」辺りにありましたが、今出川通の拡幅工事に伴い、昭和33年に北野駅と白梅町駅間を市電へ譲り、廃止されました。

天龍寺派の寺院(天龍寺・鹿王院・等持院)を巡る

嵐電の沿線は名刹が多く、駅名にもなっていますが、京都府旅行業協同組合の主催で「嵐電北野線開業100周年プレミアム企画 天龍寺派の寺院を巡る、天龍寺・等持院・鹿王院」という周遊プランを募集しています。

天龍寺の正面玄関で受付後、境内の諸堂と庭園の見学、鹿王院では茶室などの特別拝観、等持院では茶礼(抹茶と菓子)付で庭を眺め、嵐山駅2階「嵐井」で食事という内容で、嵐電の1日フリーきつぷと、それぞれの参拝料・昼食代・茶礼代込みで1万2800円。事前申込する個人向け旅行プランです(やっぱり値が張るなあ)。

せっかく京都に住んでるんやし、休日は古刹を回ってのんびりしたいんやが……今は無理やわなあ。(山川)

行楽

京都の戦跡巡り 伏見区の近現代史を歩く

建交労京都支部OB 中村 崇さん

久世9条の会と久世健康友の会共催の催し「京の戦跡巡り」に参加しました。

当日はJR奈良線で京都駅から桃山駅へ。途中の東福寺、稲荷の各駅で外人観光客がほとんど下車。桃山駅は、今はさびれています。明治天皇の陵墓が桃山に造営と決まり、大正元年に急ぎ拡張され、長いプラットホームと広大な敷地だったということです。その頃の状況を解説してもらって、一行は街の中をぶらぶら歩き、とある保育園の敷地の壁際を指差されて見てみると「陸軍省用地」と読み取れる石碑が3カ所ありました。この辺りは豊臣秀吉の時代から戦略的に重要な地点とされ、明治になつてからも伏見の桃山・深草・竹田の地に陸軍第十六師団がおかれ、軍事的に重要な地とされていて、今もその名残の石碑などが多くあります。



乃木神社

再び歩き、坂を上った所が「乃木神社」。明治天皇の大喪の礼の日に、夫人と共に「殉死」した乃木希典を祀つた神社です。大正・昭和の終戦を迎えるまで「戦意高揚」の場として、子どもから大人まで参拝に来ることが強要



明治天皇伏見桃山陵

された場所です。そこから深い木立の中を10分ほど歩くと、長い石段の下に出ました。この上が桃山御陵です。参加者は一瞬戸惑い「脇から上れないのか」と問う始末。しかし、下りの方が怖いからと15人全員が一段ずつ上りはじめ、途中何回も休憩しながら全員が上れ、上り切ったところの正面が明治天皇伏見桃山陵です。反対側は、宇治から伏見、西山の山並みが見晴し良い景色が広がっていました。

この明治天皇陵と乃木神社は「天皇崇拜」と「忠臣教育」を植え付ける教育の場として利用され、近くに第十六師団司令部が設置されたことと相まって、大正から昭和20年まで、戦意高揚の場として利用されたことは間違いないこと思いました。今はそのような面影はなく、学生たちの「走り込み」の場所として利用されているようです。

そこを後にして、なだらかな坂を下り切ると桃山駅。お昼時になり、参加者で無事歩き切れたことに礼を言いつつ、ビールで乾杯して帰路につきました。



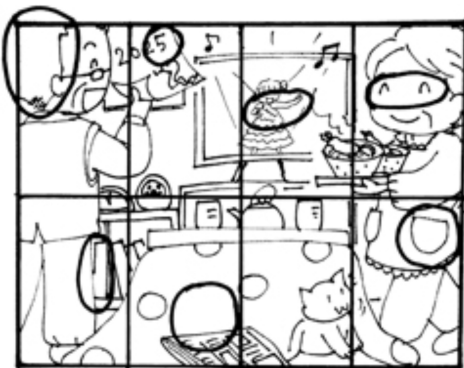
編後集記

今年の秋は結構暖かくて、先月末頃まで屋外作業をしていたら汗が出てたし、紅葉の盛りも12月に入ってから。▼昨シーズンは京都市内で積雪はなかったが、この冬はラニーニャ現象が発生して寒くなり、日本海側で雪が多いという予報ですが、さて。

年収の壁の問題いろいろ

少数与党となった自民党が国民民主党の主張を入れ、年収103万円の壁を引き上げる減税に同意したが…、政府資料に令和7年税制改正の議題となっていて、実施は1年後らしい。▼年収103万円以下の扶養親族がいる場合、38万の扶養控除（対象が老人や大学生ならもつと多い）が受けられ、所得税率は所得195万まで5%、次のランクは税率10%なので、節税額が結構大きいんですね。生命保険料控除の上限額に比べ

ても。▼扶養親族になる要件を緩和してあげるから「もつと働け」というメッセージですが、この境界で悩む方も、身近に案外おられるのでは。▼このドサクサに厚生労働省は、厚生年金加入の収入条件を撤廃、再来年から週20時間以上働く人は自分で社会保険料を払え、と法改正を狙う。▼現在、京都で厚生年金と協会けんぽ、介護保険合わせて、保険料最低が月1万1453円。月収の15%が基準で、高いでしょう？▼減税は渋る、国民負担は求めたがる。低所得者には厳しい政治が続く。（や）



まちがいさがしのこたえ